117も震災で道接亡くなってしまった方々のことを参 えていたけれど、確かに避難所や他の場所で、亡くな、 てしまったかもしいるんだと考えが変わりました。地震 から逃れても、その後に物質も少なく、お互い気を配 りなからの生活、プライベートのない暮らして、病気に なったリレイエくなってしまうことがあるとがかりまし た、地震はその時だけでなく後もたもイ為を残 フくると知り、小布くなりました。 新聞を休まず、発行することもすごいて心しま した、京都新聞にたのんで、市民のために、書き続 けること安年な情報を伝えることは出ます言己事を こと、被害を伝えること、自分だって被災 をつくりつつ"けるのは本当にすごいと

P、」、ます、語り継ぐ、歌い様く、自分にできることをしていきた ■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

ドラマにもあったように、新聞記者の人達も被災者で、心配な こととかいっぱいあったと思います。それでもみんなに情報を 伝えるためにがんはっていてすびいなと思いました。震災の時の 新聞を作るのにも、はやさや正確かどうかだけでなく安心できる ような情報をというのは、言売んでいる人の気持ちとかをすごく 考えないといけないので、糞色しいだろうなと思いました。それと 授業で地震の時の各地の写真を見て、こんな風になってしま うんだという気持ちと、この写真も新聞も神戸新聞社の方や 京都の新聞社の協力があ、てこそなので、や、はらりみんなで 助け合うことは大力なんだなと思いました。 私たちのように震災を経馬免していない人が増えているけど そんな人たちがこの新聞を書いていたりするという話をきい て、しっかり語りついでいかないといけないと改めて思いました。

<sup>■</sup>授業の内容も託を関いて自分が老さたことなどをメモに確そう。

次めて土地はては一本リン見った。僕は主だ、そんかに大きな地震にはある ことはないけで今でも代業なけが見るかいところでも地震がおころうとして かれれない。政神・炎量を大震災から28年たったけど今でも 扶南海トラフナや震いきていかい今南海トラフがおこってもなかし くかいのでしかりとじかんですして地震にそかえおとれた えいだらですてもとても小布がたししらさいじたいけんしてみたけ もってこれいと思うしそのじゅんびがたいじだと思うしこみからの 行車かもとてもだけどだって気でがあてしかりとしんせいにそか ていきたいでも 日本はしんさいがよばい国でもあるけどしかりたけくしてそか えるのがだけじだと思うかかこれからも気もつけていきないと思った。

私達と同じ震災の事ニコハて、知らない人かたくさんいること、それ、当時のこと
を欠っている人意が、欠いうない人に、IAMBになにかっおこってどうなったのかと言うことを
語りついていいからも、この震災のことをいるよな人々に知ってもらわなけれるならな
いと言うことか分かれ
災害はいつおこるか分からない、災害はこれからもくり返しおこるから、
備えにゴールはなく、いつとこでおこるか分からないから、これからも、すぐったうこま
たせるように、1帯えていかなければ、ならない

■授業を聞いて、わか	ったこと、	感じたこと	や考えたこ	とをまとめ	ましょう。
				A44-1/1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	

授業を聞いて初めに思った事は、乃反神・淡路大震災や その他の震災などの事はどれだけ時がたっても、 たれてはいけない事たと思いました。 P反神·淡路大震災でいったら、高速道路がくづれ落ちたり、 神戸の家や町がほうかいしたり、炊気えたりはり、たくさん の方がせなったので、いろんな人が家族の人や家を失ったので いろんな人の心に万気る事です。 東日本大震災などでも、同じて、与日リモートで教えてもらった 事や写真で、とてもつらい事があったんだなと思いました。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。
也震が起きただけでない、地震後や避難所でのことも、必害だと思いま
也農かもたらまかは、普通の災害で心の傷、心の災害もおと思います
かあも非しみかいっといてソキセノャルヤースなけい前を向いていて

いといけない。復興は町だけでかく、心もしないといけないと思います。
他にも、津波が火災、液状化などの恐怖にらちかつことも大切です。
大切なことは、起きる前、事前に備えることもあるとかます。非常用掛出袋な
公身的確備も必要だとなめてたらされました。

今回習ったこと生かて、次の南海トラフ大地震が起きたときに役立てない

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

			•		
	1 . P — 1	一年 41 分類	1 1上:于 三 上 一一		
	7010 - 7	. JēX.   T	アイコンディ アー・	ングーンバ	) -+-   <b>^</b>
<b>圏授業を聞いて、</b>	・ インル・フィー 仁 くこ				/ かしゅ / 0
- 4		7			

みんだ117地震が走るからからかりから、色に地震がませてとう
したらいいかとかまったく何かざつったからからかいから本当とともから
た人だろうおと見った。
りつおきるかわからないからころずきる前にイ猫之てよてらど
Pito
自分もこうな。た時に落着して行動できませって、ひな人けいろとか
をを確にんしないといけないアとからかった。

> 図授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。 地震での神戸新聞社のえいきょうが分かったし、震災が起きた時の映像 なとかあって分かりやすかったです。 その他にも、南海トラフ大地震のことや、今までの電災のことも、どのよう な出来事だったのかを知れました。 これから私達もいったきな震災が来るか分からないので、今日、学んだ ことを生かして備えたいと思いましてこの そして、阪震・淡路大震災を経験していない私達でも、当時のことを 残していけたらいいなと思いました。

けることは

今まで、ひなん訓れんとか、半分だけ真自目にやっていたけど、話を聞く と、本当に大事な訓練だと思いました。兵庫県は、特に大切な授業 だと思うので、次の世代の人たちにも、この学習を大切にしてほしい と思いました。年山の家には、防災グッズとか用意してなくて、地震が 来たり、危い状況です。これから先、大きい地震が火ずくるので、 震災に備えた方がいいと思いました。家族と毎日ーしょに 居れるとは限らないので、1日1日を大切にすごをうと思います。 授業のドラマで、いっ地震が来てもおかしくないし、大きい 地震が来るかもしれないので、毎日冬大切に生きていこうと思

いっくるかわからないませたで、ア反文中淡足大震災でリまタ及くの人かい 命もお火していままでにないまとの大きなじしんたらた。 火事とかもおってたくさいのき、けいしゃかでた その震災かじ28年がたってそのしんさいもはすれてはいけな いということとそのことを歌にしていること。 たいかくなどででからけ、るものもでてくると思います、せいりせいとしなするこ とて、火事にはなるのも少くなくてすんた、と思います。 このいしんかどんだりへどかったかということ ちゃかりました。 かなんしているかしもたいへんだと思いました いんかごとわれている人もいるとしり とてもた いへんでたきなじしんなんたでと思いました

<sup>■</sup>拇業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

	■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。
St.	家族 LOT 時間巨大的LOLLING 思想LFG
	これがらしませ悪のことを考えながら楽くく生活にないをなりとないました。

A	■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。
e e	地震はいかかるかからないから地震がは生て
ji Je	もたいいじょうぶけようにふたいんからかが多かり
	やせも裏がすまたらすくいうこいけるようにというほか
	表えてなけれずりしていもたけるかのうせいが
	増えるかかなどといました。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょっ。
地岸はとつせんくるのであたができず、命が奪れれてしまうこともあり、
来介別記者はその中国民心から早く小青草及留けるかめ元頁引息元
いなとかかかり、悲しい、エみしいで終れりじゃなく、次の世代
へて語り糸述く"こてか"大せかだ"と"思いました。

<sup>■</sup>拇業の内容や話を聞いて白分が考えたことなどをメモに残そう。